

伝笑鳩例会<幸 裕 (=交友) 録>

1. 「身のまわりを片づけると、人生が好転し始める>！」 ⇒ 「片づけ」はほんまに大事やで！

<幸> 「片づく」いうのは娘を嫁にやる事ちゃうのんか？

<裕> それも「片づく」やけどここはものごとに「かたをつけ」「リセット」するこっちゃ。

戦前、戦中派はモノが無くて苦労してはるからモノを捨てるちゅう発想がないわな。

かく言うワテもモノをため込む習性があるっていつも嫁ハンに怒られてまんねん。

<幸> ワシも写真一杯撮ってアルバム帳 100 冊くらい残したけどあれどうしたん？

<裕> デジタル化して DVD を残し、アルバム帳そのものは殆ど捨てたで。

<幸> そうやったんや。世話かけたなあ。

<裕> ワテが最近読んだ本の著者曰く⇒次の(1)~(6)⇒<片づ(固唾) (け?) をのんで見守って>

(1) 片づけは、人生を変えるためのいちばん身近でシンプルな方法

(2) 片づけができれば成功が自動的にやってくる

(3) 片づけないと「モノ」「スペース」「ヒト」が死んでしまう

(4) 片付け上手はまわりから愛される

(5) 片づけをやらないで新しいことが入ってこないことこそ「もったいない」！

(6) モノが少ないほど、人生は豊かで幸せで充実する

2. <ゆうちょ銀行の ATM (職員も!) はほんまに不親切や!>

<裕> ゆうちょ銀行への支払手数料を払わんで済まそうと、ある会の会費を納めるのに、当該金額(現金)を ATM で一旦自分のゆうちょ銀行口座へ預入した上で、<振替受付票>により会費口座へ送金しようとしてんな。

<幸> 以前は振替手数料欄に斜線の入った手数料不要の用紙を使えば手数料ゼロやってんけど、今は手数料取られるからそうしたんやろ。

<裕> そやねん。預入時 ATM へ通帳とカードを両方入れたら「お取扱い出来ません」言うねん。

1 回目通帳等入れんのに手間取ったからか思うてもう 1 回やっても同じこと言いよんねん。

<幸> 窓口の人に聞いたらええやんけ。

<裕> 聞いたら最初通帳等の磁気をチェックして問題ない言うた後、再挑戦したワテを見て「<通帳又はカード>やのに両方入れたからや。」言いはんねん。<又は>はそういう意味やて。」

<幸> 銀行 ATM やったら確か両方入れても問題ないはずや。その癖がついてたんちゃう？

<裕> そやそや。メッセージが「通帳かカードのどちらか一つで良いですよ」やったら悩まへんかったのに。最後<通牒>が「お取扱い出来ません」だけやから<カ(一)ド>が立つねん。

以 上

(大鳥羽 裕太郎)